8 東電協第 169 号
令和 8 年 9 月 28 日

通常会員各位

一般社団法人　東京電業協会

2026 年働き方改革等調査について（ご依頼）

平素から協会事業にご協力賜り厚く御礼申し上げます。

東京電業協会では、これまで 8 回「働き方改革等調査」として会員の皆様の取り組み状況を調査しご報告してまいりましたが、会員の皆様におかれましては、働き方改革をさらに推進し、重要課題である人材確保・定着を図る不断の取り組みが行われていることと存じます。

つきましては、会員各社の今後の取り組みや課題解決に寄与するとともに、官公庁および関係団体等への要望などの根拠データ収集を目的に、引き続き、働き方改革等調査を実施いたしますので、下記のとおり調査にご協力賜りますようお願い申し上げます。

ご記入いただいた内容はすべて統計的に処理され、個々の回答がそのまま公表されることはなく、個人のお名前や企業名が特定されることも一切ありませんので、ありのままをご記入ください。

記

１．「2026 年働き方改革等調査」

①調査対象　東京電業協会通常会員企業

②調査内容　別紙「2026 年　働き方改革等調査 Web アンケート」参照

※働き方改革に関係する人事・総務部門等の管理職の方にご回答をお願いいたします。

③回答方法　別紙（2 次元バーコード）からアクセスし、WEB 回答

〇回答期限　2026 年 10 月 30 日（調査時点　2026 年 9 月現在）

担当部会　調査部会

問い合わせ先：事務局　内藤・須藤・小泉　電話 03-3403-5181

2026 年　働き方改革等調査 Web アンケートのお願い

下記の URL もしくは二次元バーコードにアクセスしていただき、アンケートにご回答いただきますよう、ご協力をお願いいたします。
※アンケートは、スマホやタブレット、PC からご回答ください。

アンケート回答用 URL

https://forms.cloud.microsoft/r/YckYcgx3cn

アンケート回答用二次元バーコード

2026年　働き方改革等調査Webアンケート

回答期限：2026年10月30日（金）（回答時間約10分）

* 必須

1

社名 *

2

部署名 *

3

氏名 *

4

電話番号 *

5

貴社（全社）の**資本金額について**、お伺いいたします *

- ◯ 1千万円超～1億円未満
- ◯ 1億円以上～3億円以下
- ◯ 3億円超～10億円未満
- ◯ 10億円以上

6

貴社（全社）の**全従業員について**、お伺いいたします *

- ◯ 100人以下
- ◯ 101～300人
- ◯ 301人以上

7

直近1年間（令和7年10月1日～令和8年9月30日）とその前の1年間を比べて受注状況はいかがですか *

- ◯ 良い
- ◯ 概ね良い
- ◯ 変わらない
- ◯ 悪くなってきた
- ◯ 悪い

8

上記設問で「悪くなってきた」、「悪い」と回答された方に伺います。その主な要因についてお答えください（複数選択可） *

- ☐ 発注量の減少（公共）
- ☐ 発注量の減少（民間）
- ☐ 競争の激化
- ☐ 技術者の不足
- ☐ 資材価格高騰により予定価格が合わない
- ☐ 工事の受注者が偏り、受注できない
- ☐ その他

9

直近決算とその前の決算を比べて利益の状況はいかがですか *

- ○ 良い
- ○ 概ね良い
- ○ 変わらない
- ○ 悪くなってきた
- ○ 悪い

10

上記設問で「悪くなってきた」、「悪い」と回答された方に伺います。その主な要因についてお答えください（複数選択可） *

- ☐ 発注量の減少（公共）
- ☐ 発注量の減少（民間）
- ☐ 競争の激化
- ☐ 発注価格が実勢価格を反映していない（発注時）
- ☐ 資機材価格の高騰・労務費の上昇
- ☐ 低入札価格調査基準額・最低制限価格の設定の低さ
- ☐ 電子化・ICTへの対応費用の増加
- ☐ 変更契約の不徹底
- ☐ その他

11

現在稼働中の**東京都内の現場**について、該当するものを選んでください *

契約時の設定

- ◯ おおむね４週４閉所
- ◯ おおむね４週５閉所
- ◯ おおむね４週６閉所
- ◯ おおむね４週７閉所
- ◯ おおむね４週８閉所
- ◯ 該当現場なし

12

現在稼働中の**東京都内の現場**について、該当するものを選んでください *

9月現在の実態

- ◯ おおむね４週４閉所
- ◯ おおむね４週５閉所
- ◯ おおむね４週６閉所
- ◯ おおむね４週７閉所
- ◯ おおむね４週８閉所

13

東京都内の現場のうち、**施主が公共機関発注の現場**について、該当するものを選んでください *

契約時の設定

- ◯ おおむね４週４閉所
- ◯ おおむね４週５閉所
- ◯ おおむね４週６閉所
- ◯ おおむね４週７閉所
- ◯ おおむね４週８閉所
- ◯ 該当現場なし

14

東京都内の現場のうち、**施主が公共機関発注の現場**について、該当するものを選んでください *

9月現在の実態

- ◯ おおむね４週４閉所
- ◯ おおむね４週５閉所
- ◯ おおむね４週６閉所
- ◯ おおむね４週７閉所
- ◯ おおむね４週８閉所

15

東京都内の現場のうち、**施主が民間発注の現場**について、該当するものを選んでください *

契約時の設定

- ◯ おおむね４週４閉所
- ◯ おおむね４週５閉所
- ◯ おおむね４週６閉所
- ◯ おおむね４週７閉所
- ◯ おおむね４週８閉所
- ◯ 該当現場なし

16

東京都内の現場のうち、**施主が民間発注の現場**について、該当するものを選んでください *

9月現在の実態

- ◯ おおむね４週４閉所
- ◯ おおむね４週５閉所
- ◯ おおむね４週６閉所
- ◯ おおむね４週７閉所
- ◯ おおむね４週８閉所

17

9月現在の現場技術者の休日取得状況（変形労働制を含む）について、該当するものを選んでください *

- ◯ ①おおむね４週４休
- ◯ ②おおむね４週５休
- ◯ ③おおむね４週６休
- ◯ ④おおむね４週７休
- ◯ ⑤おおむね４週８休
- ◯ ⑥おおむね４週９休以上

18

現場技術者の休日取得が改善しない要因として、該当するものを選んでください（複数回答可） *

- ☐ ①工程が厳しく休めない
- ☐ ②協力会社が休みたがらない
- ☐ ③事務処理等が多く休めない
- ☐ ④発注者への対応(仕様の急な変更対応など)
- ☐ ⑤施設休業日にしか作業できない(改修現場など)
- ☐ ⑥発注者(施主、ゼネコン等)が閉所しない
- ☐ その他

19

2025年8月～2026年9月の期間に、国土交通省や東京都などが実施する、週休２日（促進）工事の現場に参加し竣工したことがありますか *

- ①ある
- ②ない

20

上記で「ある」と回答された会社に伺います
竣工した週休２日(促進)工事について（複数ある場合は直近の工事）
施主はどちらですか *

- ①国土交通省
- ②東京都
- その他

21

工期はどのくらいですか
※2024.5～2026.3のように記述してください *

22

週休２日（４週８休）の実施状況は *

- ①完全実施できた
- ②ほぼ実施できた
- ③あまり実施できなかった

23

電工の労務費補正は行われましたか *

- ①はい
- ②いいえ

24

上記で「はい」と選択した場合、補正係数の数値をご記入ください（記入例：1.05） *

【数字のみご記入ください】

値は数値にする必要があります

25

上記の補正係数について *

◯ ①妥当である

◯ ②妥当ではない（不足である）

26

上記で「妥当ではない（不足である）」を選択した場合、希望する補正係数の数値をご記入ください *

【数字のみご記入ください】

値は数値にする必要があります

27

労務費補正のほかに、補正された工事費はありましたか *

◯ ①はい

◯ ②いいえ

28

上記で「はい」を選択した場合は、**補正された具体的な内容とその補正係数について**ご記入ください *

29

当初の工期どおり竣工しましたか、それとも延長されましたか *

◯ ①当初の工期どおり竣工した

◯ ②延長した

30

上記で「延長した」と回答された会社に伺います
延長した場合の理由をお答えください *

31

2025年8月～2026年9月の期間に、**公共工事**の週休２日工事計画の現場において、週休2日を進める上で発生した問題点やその改善点があれば、自由に記述ください

32

2025年8月～2026年9月の期間に、**民間工事**の週休２日工事計画の現場において、週休2日を進める上で発生した問題点やその改善点があれば、自由に記述ください

33

現場には一定の技術者を確保しなければなりませんが、技術者確保（採用）のためにどのようなことに取り組んでいますか。該当するものを選んでください（複数回答可） *

- [ ] ①学校就職課等へ直接PRしている
- [ ] ②SNS等を活用した情報提供
- [ ] ③就職斡旋・人材紹介会社の利用
- [ ] ④同業者と合同での採用PR活動
- [ ] ⑤ハローワーク等への情報提供
- [ ] ⑥現場見学会の実施
- [ ] ⑦インターンシップ制度の導入
- [ ] ⑧新入社員（文系）も採用し、技術者に育成している
- [ ] ⑨通年採用者（経験者）を積極的に採用している
- [ ] ⑩通年採用者（未経験者）も採用し育成している
- [ ] ⑪女性技術者を積極的に採用している
- [ ] ⑫初任給など賃金の大幅なベースアップを最近行った
- [ ] ⑬特に取り組んでいない
- [ ] その他

34

若手社員の定着のために実施している対策について、該当するものを選んでください（複数回答可） *

- [ ] ①本人の能力・適性にあった配置
- [ ] ②職場での意思疎通の向上
- [ ] ③仕事の成果に見合った賃金（賃金、賞与、手当のアップ）
- [ ] ④昇格・昇任基準の明確化
- [ ] ⑤教育訓練の実施・援助
- [ ] ⑥仕事と家庭の両立支援
- [ ] ⑦配転・勤務地等人事面での配慮
- [ ] ⑧労働時間の短縮・有給休暇の計画的な取得
- [ ] ⑨職場環境の改善・福利厚生の充実
- [ ] ⑩1対1のきめ細やかな面談などの充実
- [ ] ⑪メンタルヘルス対策（相談等）
- [ ] その他

35

現場技術者において、時間外労働が必要となる理由に該当するものを選んでください（複数回答可） *

- [ ] ①発注者への提出書類が多い
- [ ] ②社内で作業上必要な書類が多い
- [ ] ③設計の精度が低く、チェックや見直しに時間を要している
- [ ] ④着工後の設計や仕様変更（本来ゼネコン等が行うべき仕事）が多いため
- [ ] ⑤発注者の管理力低下（経験不足、専門外等）により、本来発注者が行う仕事をさせられている
- [ ] ⑥発注者からの不規則な要望に対応する必要があるため（予期せぬ設計変更等）
- [ ] ⑦発注者が要求する書類等の提出期限が短く、残業しないと間に合わない
- [ ] ⑧人員が不足している（交代要員がいない）ので、一人への業務負荷が大きい
- [ ] ⑨作業場の集合時間が早く、終了時間も遅い
- [ ] ⑩ICT活用や機械化等が進んでいない
- [ ] ⑪建築や他業者の前工程の遅れ等から工期短縮のため残業による作業となる
- [ ] ⑫元々の工事期間が短く、残業しないと工期が間に合わない
- [ ] ⑬契約時に4週8閉所としていたが、工期が間に合わず閉所日が減ったことによる対応
- [ ] ⑭発注者またはゼネコンが残っていると帰りにくい
- [ ] ⑮トラブル等の緊急対応のため、業務が増える
- [ ] ⑯自社の作業員の経験やスキル不足のため、やり直し業務が発生する
- [ ] その他

36

上記「①発注者への提出書類が多い」を選択した場合、具体的にはどのような状況でしょうか（複数回答可）

- [ ] ①削減可能な書類や簡素化できる書類がある
- [ ] ②発注者によって、種類や様式が異なる
- [ ] ③基準にない任意の書類を求められる
- [ ] ④電子データと書面の二重での提出を求められる
- [ ] ⑤評価基準があいまいなため自ら過剰に作成してしまう
- [ ] その他

37

上記「①削減可能な書類や簡素化できる書類がある」を選択した場合、削減・簡素化できる具体的な書類をご記入ください

38

年次有給休暇の取得状況について、お答えください *

2025年度の全社社員の年次有給休暇取得率は約何％ですか
【小数第一位まで算出し、数字のみご記入ください※単位は不要※】

（参考）

$$取得率=\frac{該当年度の該当社員の取得日数計}{該当年度の該当社員の付与日数計}\times 100（\%）$$

値は数値にする必要があります

39

年次有給休暇の取得状況について、お答えください *

2025年度の全社社員の年次有給休暇の平均取得日数は約何日ですか
【小数第一位まで算出し、数字のみご記入ください※単位は不要※】

値は数値にする必要があります

40

年次有給休暇の取得状況について、お答えください *

2025年度の現場従事者の年次有給休暇取得率は約何％ですか
【小数第一位まで算出し、数字のみご記入ください※単位は不要※】

値は数値にする必要があります

41

年次有給休暇の取得状況について、お答えください *

2025年度の現場従事者の年次有給休暇の平均取得日数は約何日ですか
【小数第一位まで算出し、数字のみご記入ください※単位は不要※】

値は数値にする必要があります

42

働き方改革を進めるためには、生産性の向上を図ることが不可欠とされています。貴社の生産性向上への取り組みについて、該当するものを選んでください（複数回答可） *

- [ ] ①社内で業務効率化（不要業務の洗い出し、業務量削減を含む）を進めている
- [ ] ②現場支援組織（部署）を設置し、個々の現場をサポートしている
- [ ] ③現場にタブレット端末やスマートフォンを導入し活用している
- [ ] ④3次元CADを利用したBIMの導入に対応できるように取り組んでいる
- [ ] ⑤現場管理にAI導入を進めている
- [ ] ⑥社外の研究会・講習会等で好事例の情報収集に努めている
- [ ] ⑦社内の教育を充実させ、技術者の能力向上を図っている
- [ ] ⑧提案制度を設け、改善事例の共有を図っている
- [ ] ⑨特に取り組んでいない
- [ ] その他

43

上記④に関連して、BIMの活用について課題や問題点などあればご記入ください

44

上記⑤を選択した場合、具体的なAI活用方法をご記入ください

45

貴社において、**2025年以降の新たな取り組みとして**生産性が向上したと思われる取り組み事例があれば、具体的にご記入ください

このコンテンツは Microsoft によって作成または承認されたものではありません。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。

Microsoft Forms